



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月30日

上場会社名 株式会社日本M&Aセンター 上場取引所 東
 コード番号 2127 URL <https://www.nihon-ma.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 榎木 孝麿 (TEL) 03-5220-5454
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,089	18.1	4,887	25.4	4,876	24.1	3,345	24.8
2020年3月期第1四半期	7,697	29.1	3,896	51.0	3,928	51.5	2,681	31.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,496百万円(32.8%) 2020年3月期第1四半期 2,632百万円(31.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	20.52	20.23
2020年3月期第1四半期	16.67	16.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	44,071	37,013	83.8
2020年3月期	44,296	35,943	81.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 36,951百万円 2020年3月期 35,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	15.00	26.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日公表の「配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	166,083,600株	2020年3月期	166,065,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,002,404株	2020年3月期	3,002,404株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	163,069,064株	2020年3月期1Q	160,852,832株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

■コロナ禍を克服し第1四半期における過去最高益を更新

当第1四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、下記のとおり、前年同期実績を、営業利益で+25.4%、経常利益で+24.1%、親会社株主に帰属する四半期純利益で+24.8%上回り、コロナ禍を克服し第1四半期における過去最高益を更新いたしました。

当第1四半期連結累計期間中、特に2020年4月から5月までは緊急事態宣言によって当社の営業活動も大きく制限されたものの、当第1四半期連結累計期間における成約件数は前年同期並みの232件（前年同期は234件、譲渡・譲受は別カウント）の案件を成約することができました。他方、成約案件個々の案件規模については前年同期に比して中型、大型案件の成約に注力することができ、このことが平均成約単価の上昇に寄与し下記の業績となりました。

また、当第1四半期連結累計期間における譲渡案件受託件数は前年同期を上回る受託状況となっており、厳しい経営環境下ではありましたが、当社グループは順調に当連結会計年度をスタートすることができました。

	(実績) 当第1四半期	(実績) 前第1四半期	増減比
売上高	9,089百万円	7,697百万円	+18.1%
営業利益	4,887百万円	3,896百万円	+25.4%
経常利益	4,876百万円	3,928百万円	+24.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,345百万円	2,681百万円	+24.8%

■営業上の取り組み

当第1四半期連結累計期間においては、2020年4月から5月までは緊急事態宣言によって当社の営業活動も大きく制限され、当社グループが企画していた各種セミナーが中止となる等、厳しい状況下での営業活動となりました。これに対し当社グループは感染拡大防止を第一義としながらも「このコロナ禍をイノベーション力で克服する」ことを全社スローガンに掲げ以下の取り組みを行いました。

① サテライトオフィスの新設

各地域のお客様のご要望に応じて、首都圏、大都市圏からの往訪を極力避け、安心して当社グループの役務の提供を受けていただくべく、2020年6月末時点で8拠点（盛岡・仙台・富山・大津・四日市・熊本・大分・鹿児島）のサテライトオフィスを新設いたしました。

引続き適宜営業拠点の増設を図るとともに、各地域に寄り添った懇切なサービスの提供を心掛けてまいります。

② ウェブ会議システムの導入

これまで商談の際は必ず対面にて面談を行っていましたが、ウェブ会議システムを用いた面談も導入することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与するだけでなく、当社従業員の移動にかかる工数や出張費を削減することができました。

また、お客様のもとへ往訪する現地担当者に加えて上席の管理職は東京からウェブ参加するといった「ハイブリッド面談」も多数実施し、お客様から好評を得ることができました。

③ 各種セミナーのオンライン化

当社グループにおいては当第1四半期連結累計期間において各種セミナーのオンライン化を推進すべく、環境を整えました。

2020年6月には1週間に亘り、6業種の業種別オンラインセミナーを実施し累計1,300名を超える方々に参加申し込みをいただきました。

今後ともリアル開催セミナーとは異なるオンラインセミナー特有のノウハウも更に構築してまいります。

現時点においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いており、上記取り組みを一層強化することで、日本全国のM&Aを希望するお客様ができるだけ安心して当社グループのサービスを受けていただけるよう、今後とも整備してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

純資産合計は、37,013百万円となり、前連結会計年度末に比べて3.0%の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、30,534百万円となりました。これは、現金及び預金が2,328百万円増加し、売掛金が2,559百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて18.6%の増加となりました。

固定資産は、13,536百万円となりました。これは、長期預金が5,000百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて27.1%の減少となりました。

これらにより、資産合計は、44,071百万円となり前連結会計年度末に比べて0.5%の減少となりました。

② 負債の部

流動負債は、6,192百万円となりました。これは、未払法人税等が1,143百万円減少し、未払費用が525百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて17.3%の減少となりました。

固定負債は、865百万円となり、前連結会計年度末と同額となりました。

これらにより、負債合計は、7,058百万円となり前連結会計年度末に比べて15.5%の減少となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、37,013百万円となりました。これは、主として利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加額3,345百万円及び配当金の支払による減少額2,445百万円により、899百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて3.0%の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や緊急事態宣言による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから未定としております。連結業績予想が合理的に可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,279,201	23,608,128
売掛金	2,340,163	4,899,670
有価証券	1,700,000	1,700,000
前払費用	269,102	254,128
その他	148,867	73,048
流動資産合計	25,737,334	30,534,975
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	343,395	333,193
その他(純額)	206,857	199,965
有形固定資産合計	550,252	533,158
無形固定資産	148,280	153,636
投資その他の資産		
投資有価証券	2,515,235	2,749,490
繰延税金資産	473,435	231,428
長期預金	14,000,000	9,000,000
その他	871,706	869,106
投資その他の資産合計	17,860,377	12,850,025
固定資産合計	18,558,910	13,536,821
資産合計	44,296,245	44,071,796
負債の部		
流動負債		
買掛金	636,823	738,371
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,000,000
未払費用	1,425,723	899,786
未払法人税等	2,611,187	1,467,243
前受金	99,575	183,541
預り金	157,344	555,469
賞与引当金	179,016	52,312
役員賞与引当金	347,000	117,000
その他	1,030,570	1,178,890
流動負債合計	7,487,241	6,192,614
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
長期末払金	365,894	365,894
固定負債合計	865,894	865,894
負債合計	8,353,135	7,058,508

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,583,397	2,593,390
資本剰余金	2,428,864	2,438,857
利益剰余金	35,753,654	36,653,608
自己株式	△4,962,264	△4,962,264
株主資本合計	35,803,651	36,723,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,795	228,923
為替換算調整勘定	△530	△530
その他の包括利益累計額合計	55,264	228,392
新株予約権	35,179	34,826
非支配株主持分	49,014	26,476
純資産合計	35,943,109	37,013,287
負債純資産合計	44,296,245	44,071,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,697,480	9,089,889
売上原価	2,641,551	2,812,707
売上総利益	5,055,929	6,277,181
販売費及び一般管理費	1,159,155	1,389,411
営業利益	3,896,773	4,887,770
営業外収益		
受取利息	97	206
受取配当金	4,581	2,570
持分法による投資利益	25,848	—
投資事業組合運用益	2,161	—
受取補償金	—	3,387
その他	758	697
営業外収益合計	33,447	6,860
営業外費用		
支払利息	1,410	846
持分法による投資損失	—	13,531
投資事業組合運用損	—	3,252
為替差損	480	167
営業外費用合計	1,891	17,797
経常利益	3,928,329	4,876,833
税金等調整前四半期純利益	3,928,329	4,876,833
法人税、住民税及び事業税	1,061,085	1,387,805
法人税等調整額	185,802	165,670
法人税等合計	1,246,888	1,553,475
四半期純利益	2,681,440	3,323,357
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	△22,538
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,681,414	3,345,895

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,681,440	3,323,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,214	173,128
その他の包括利益合計	△49,214	173,128
四半期包括利益	2,632,226	3,496,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,632,199	3,519,024
非支配株主に係る四半期包括利益	26	△22,538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。